

保護者様

横浜市立釜利谷南小学校
校長 田中 さくら

令和4年度 横浜市学習状況調査結果について

日頃より本校の教育活動にご理解ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

令和4年26日と27日に2年生から6年生まで行われました「令和4年度 横浜市学習状況調査」の本校全体の結果分析報告が横浜市教育委員会より令和5年2月にありました。それを受けて、今後の教育活動に活かせるように指導の方針、対策を検討しましたので、保護者の皆様にお知らせします。検討した指導の方針、対策を活かして、今後も学力向上に努めてまいります。今後とも保護者の皆様のご支援をどうぞよろしくお願い致します。

◇：よい状況と考えられる内容 ◆：指導改善が必要と考えられる内容

<2年生>

●国 語

■結果

○全体的な特徴

市の通過率を上回っている項目が多い。

○顕著な特徴

◇既習の漢字を使う設問の通過率が高い。(98%)

◇助詞や促音など、文法的な学習内容に関する設問の通過率が高い。

◆文学的な文章や説明的な文章の内容を大づかみに捉える設問の通過率が低い。

■今後(次年度)の指導の方針、対策

文章をたくさん読み、読み取ったものを、書いたり伝え合ったりして、活用する力を高めるよう指導していく。

●算 数

■結果

○全体的な特徴

知識・技能と思考・判断・表現のいずれも市の通過率を上回っている。

○顕著な特徴

◇数のしくみや計算の基礎基本(引き算やかけ算)、図形の基礎基本(四角形)についてよく理解している。

◇既習事項を用いた新しい計算の仕方を考える力がついている。

■今後(次年度)の指導の方針、対策

引き続き基礎的・基本的な学習内容の定着を図るとともに、既習事項を用いて新しい計算方法を考えたり説明したりする学習場面を増やす。

<3年生>

●国 語

■結果

○全体的な特徴

思考・判断・表現に関する内容は市の通過率とほぼ同じであるが、知識・技能に関する内容はやや下回っている。

○顕著な特徴

◇文学的な文章と説明的な文章を読んで、おおまかな内容を捉えることができている。

◆かたかなで書く語の判別やていねいな言葉と普通の言葉の使い分けなど言葉に関する内容がやや苦手な傾向にある。

■今後（次年度）の指導の方針、対策

文章を書く学習場面を多く取り入れることで、正しい表記方法を身に付けたり、多様に表現するための語彙を増やせるようにする。

●算 数

■結果

○全体的な特徴

知識・技能に関する内容は市の通過率とほぼ同じであるが、思考・判断・表現に関する内容はやや下回っている。

○顕著な特徴

◇立体図形の構成要素を捉えたり、機能的な特徴を捉えたりすることができている。

◆計算や数のしくみの理解に関する内容の定着がやや弱い傾向にある。

■今後（次年度）の指導の方針、対策

十進位取り記数法に基づいて計算方法を考える学習を多く取り入れるとともに、四則計算に繰り返し取り組むことで基礎学力の定着を図る。

<4年生>

●国 語

■結果

○全体的な特徴

情報処理に関する分野は市の通過率を上回っていますが、文章の読解に関する分野は下回っている。

○顕著な特徴

◇観点を明確にして二つの情報を比較したり、写真や文などから理解したことに基づいて自分の考えを述べたりすることができている。

◇説明的な文章の「始め—中—終わり」の構成を捉えることができている。

◆文学的な文章の読解について、登場人物の行動の理由や気持ちの変化のきっかけを想像する力が弱い。

◆3年生までに配当されている漢字を正しく使う力がやや弱い。

■今後（次年度）の指導の方針、対策

文章の読み取りや漢字や言葉の定着を図るために、音読や読書指導、漢字練習を指導していく。

●算 数

■結果

○全体的な特徴

全体的に市の通過率を下回っている

○顕著な特徴

◇計算場面を日常生活に活かすことができている。

◆四則計算を用いて確実に答えを導き出す力が弱い。

◆式をもとに問題場面を捉える力が弱い。

■今後（次年度）の指導の方針、対策

知識理解の定着を図るために、基礎的基本的な問題に繰り返し取り組むよう指導していく。また、図や数直線などを用いて問題場面の構造を理解できるよう指導する。

●社 会

■結果

○全体的な特徴

全体的に市の通過率を下回っている。

○顕著な特徴

◇地図記号を正しく読み取り、理解することができている。

◆消防の仕事について資料をもとに考えたり理解したりする力が弱い。

■今後（次年度）の指導の方針、対策

体験的な活動を取り入れたり、資料から読み取ったことをもとに、自分の考えをもてるように指導したりする。

●理 科

■結果

○全体的な特徴

知識・技能については市の通過率とほぼ同じであるが、思考・判断・表現についてはやや下回っている。

○顕著な特徴

◇電気を通す回路のしくみや電気の性質などのエネルギー分野はよく理解できている。

◆昆虫の飼育環境や成長のきまりや体のつくりについて考える力が弱い。

■今後（次年度）の指導の方針、対策

科学的な思考、表現ができるように、実験や観察などの実態が伴った体験的な活動を重視して指導していく。

<5年生>

●国 語

■結果

○全体的な特徴

市の通過率を下回っている領域が多い。

○顕著な特徴

◇文学的な文章を読んで、登場人物の性格や相互関係をよく読み取ることができていた。

◇既習の漢字を書くことができていた。

◆説明的な文章を読み取る力が弱く、事実と意見との関係を捉えたり、自分の言葉を用いて要約したりすることが難しい。

■今後（次年度）の指導の方針、対策

説明的な文章について、キーワードや段落構成などを手掛かりに整理しながら内容を捉える学習場面を増やすとともに、文章を読んだり書いたりすることで文章構成やどうすれば筆者の言いたいことを読み手に伝えられるかを考えることができるようにする。

●社会

■結果

○全体的な特徴

どの領域も市の通過率をやや下回っている。

○顕著な特徴

◇地図記号を正しく読み取り、その土地の様子を理解することができている。

◆都道府県の名称や位置、神奈川県内の市町村の特徴などについて読み取り、理解する力が不十分である。

◆資料から食品生産の製造工程や工場が工夫していることや品質向上に向けて努力していることなどを読み取るのが不十分である。

■今後（次年度）の指導の方針、対策

引き続き都道府県の位置や名称などの理解できるように取り組むとともに、資料から必要な情報を取り出し、比較したり因果関係を調べたりする学習場面を増やす。

●算数

■結果

○全体的な特徴

全体的に市の平均を下回っている。

○顕著な特徴

◇平面図形の基本的な形を判別することができる。(98%)

◇立体図形の構成要素を捉えることができる。(98%)

◆問題場面や思考過程を表した数直線を読み取ることができていない。

■今後（次年度）の指導の方針、対策

数量の関係や規則、計算の仕方などを考える際に図や数直線を用いて考える場面を増やしていく。

●理科

■結果

○全体的な特徴

全体的に市の平均とほぼ同じ通過率であった。

◇はかりや温度計などの実験・観察器具の扱い方を正しく理解している。

◆動植物の観察結果をもとに考える力がやや弱い。

■今後（次年度）の指導の方針、対策

実験の予想や様子を、モデル図の活用などで自分の考えを説明することや、実験結果から考察を自分の言葉でまとめることができるように指導していく。

〈6年生〉

●国 語

■結果

○全体的な特徴

思考・判断・表現に関する内容は市の通過率とほぼ同じであるが、知識・技能に関する内容はやや下回っている。

○顕著な特徴

◇既習の漢字を正しく使うことができていた。

◇文学的な文章のおおまかな内容や登場人物の性格や相互関係を読み取ることができていた。

◆気持ちを表す語句や思考に関する語句を正しく理解して使う力が弱い。

●算 数

■結果

○全体的な特徴

全体的に市の平均を下回っている。

○顕著な特徴

◇平面図形の基本的な形を判別することができる。(98%)

◇立体図形の構成要素を捉えることができる。(98%)

◆問題場面や思考過程を表した数直線を読み取ることができていない。

●社 会

■結果

○全体的な特徴

どの領域も全体的に市の通過率とほぼ同じであった。

○顕著な特徴

◇都道府県や神奈川県内の市町村の特色や特徴についてよく理解できている。

◇農業や水産業など、産業のおおまかな内容についてよく理解できている。

◆資料を読み取り、産業の様子の変化や取り組む人々の工夫を読み取ったり考えたりする力がやや弱い。

●理 科

■結果

○全体的な特徴

全体的に市の通過率とほぼ同じであった。

○顕著な特徴

◇電磁石やものの溶け方など、実験から考えたり気付いたりする内容についてよく理解している。

◆植物の成長に関する理解が不十分である。